長谷戸小学校「２０２３年度　未来の学校ビジョン」

学びの変革（未来の学校の実現）

シブヤ未来科の充実を通して、未来の渋谷を創造する担い手の育成

〇シブヤ未来科（ＳＴＥＡＭ教育）

急激な社会の変化に対応していくことができる人材の育成

ものづくり体験　教科等横断的な学習

探究的な学習

プログラミング教育　科学的な体験

何かを発想したり、創造したりできる子の育成
実社会の問題点をいろいろな視点から問題を捉えて考えられる子の育成
自由な発想で、自ら問題を発見し、解決できる子の育成

Society5.0 の時代を見据え、グローバル社会を生き抜くために必要な力の育成

〇学校ＤＸの推進

ＩＣＴを活用した、個別最適な学び・協働的な学び・探究的な学習

- デジタル教科書の活用
- デジタルコミュニケーションツールの活用
- 教育ダッシュボードを活用した児童理解の推進
- 情報活用能力の育成、情報リテラシー　（情報の収集・選択・活用）

子供の興味関心を生かした自主的・主体的な学びの展開
自分に合った学びの方法を選択できる展開

校庭
天然芝生の
活用

シブヤ未来の学校モデル校(渋谷区教育委員会研究指定校1年次)

『未来へ　恵比寿へ　飛躍する長谷戸小』

～自由な発想で、未来を創造できる児童の育成～

多様な
人材の
活用

安全・安心に挑戦できる環境

「みんなちがってみんなよい」多様な子どもたちへの理解

〇いじめ問題の未然防止、迅速な対応
- 学校いじめ対策委員会の定期的な開催
- 教育ダッシュボードを活用(SOS の発見、学習状況把握)
- 行き届いた情報網、情報の共有化
- 日常に即した人権尊重教育の展開

〇ダイバーシティ＆インクルーシブ教育の推進
- 副籍交流 みんなの心が育つ交流 共生地域の実現

〇SC と連携した SOS の発信の仕方についての教育

学校運営
協議会

校務 DX への取組(働き方改革)

教員の業務負担軽減及び多忙感の解消に向けた取り組みを推進

〇ＴＬＤを有効に活用し時間外での研修を短縮

〇会議の精選：Teams の活用
学年会の時間を確保

〇時間厳守の徹底：会議の開始・終了時刻の遵守
会議の時間は 30 分以内を推奨

〇教員の意識改革
＜目標設定＞　定時退勤日の設定（週１回）
年休消化率 70%以上